

令和3年度



学校だより  
11月号

令和3年10月30日

# かわかみ

横浜市立川上小学校

横浜市戸塚区秋葉町203-2 電話 811-9345 FAX811-5961

## 共に学びを拓き、共に学びを創り上げる

学校長 堀部 尚久

日増しに美しく色づきを増す街路樹に、深まりゆく秋を感じる今日この頃です。後期が始まり三週間が経ち、明後日からは霜月11月を迎えます。

後期の始業式では、子どもたちに「前期の振り返りをもとに、後期をどのように過ごすか」ということを話題とし、めあてや目標を立てることは、立てることが目的ではなく、少しでも今より成長したい、もっとよくなりたいという想いを実現していく手掛かりであるということをお話しました。学校行事や校外学習などの特別な学びに限ったことではなく、日々の教室での学びや学校生活を通して、後期も前期以上に伸びようとする子どもたちの姿がたくさん見られることが本当に楽しみです。

さて、本校では、特色ある教育活動のひとつとして上学年で宿泊を伴う校外学習を実施しています。先日、6年生は二泊三日の日程で、9月に予定していた「塩谷・日光宿泊体験学習」を終えました。宿泊地である栃木県塩谷郡塩谷町は栃木県の中央部よりやや北に位置し、農林業を中心とした山間部に囲まれた肥沃な平野部が広がる日本の原風景を思わせる地域です。子どもたちが三日間活動の拠点とする場所は、この町に100年以上の歴史を刻んだ「町立熊の木小学校」閉校後の跡地に、「星ふる学校くまの木」として行政が木造校舎を改築し、農村体験型の都市交流を推進する宿泊可能な施設です。

農村体験では、例年はグループに分かれて各農家での様々な農作業体験を行ってきましたが、この時期の実施ということで、クラスごとに「里芋掘り」と「稲刈り」を体験しました。子どもたちは、かまやスコップの扱いに慣れない手つきでしたが、時間が経つのも忘れて作業に取り組み、収穫の喜びとともに農家の方々の苦労や努力、生活の知恵や工夫等を学ぶとともに、郷土を愛し農業に向き合う町の方々の熱い思い、そして、都会に住む子どもたちへの温かい心遣いに触れる機会となりました。そのほかのプログラムとして、今回は、天体ドームでの星空観察、鮎つかみ、戦場ヶ原ハイキングなどの体験や、輪王寺・東照宮の史跡見学をしました。また、学年の仲間との親睦を意図した集会やレクリエーション、宿舎での集団生活を通して、友達との絆を深める時間を過ごしました。「日光の自然や歴史に向き合う」「塩谷町の人と向き合う」「学年の仲間と向き合う」という諸活動を通じた出会いのすべてが学びであり、子どもたちにとっての価値ある体験として、かけがえのない小学校の思い出となることを願っています。

私たち教職員の関心事は、こうした体験を通して、子どもたちが、「仲間と共に」どのように自分たちの「学びを拓いていこうとしたか」「学びを創り上げようとしたか」ということにあります。体験学習に限らず、校外学習における子どもたちの学びの素材は、日常の学びの環境とは違った状況での「もの・こと・ひと・とき」との関わりを通じた「教科書にない学び」です。校外学習当日は、学校で培った力が試される場面でもあり、学校で培った「生きる力」を駆使して状況を判断し、行動に移す力が求められます。こうした校外での学習が、単に教育活動の一体験にとどまることなく、教育課程の中で重要な役割を担うものであることを、本校の宿泊体験学習や遠足・社会科見学を通して教職員が認識し、その価値を共有できたことは嬉しい限りです。コロナ禍においての本年度の宿泊体験学習・遠足・社会科見学の実施に際し、保護者の皆様の多大なご理解とご協力に改めて感謝いたします。

このあと、4年生が11月9日（火）に愛川方面での日帰り体験学習を、5年生が12月20日（月）から21日（火）まで愛川方面での宿泊体験学習を、それぞれの発達段階に応じた目標と内容をもった校外学習として実施いたします。引き続き、保護者の皆様に支えていただければ幸いです。

最後にお知らせとお願いになりますが、11月27日（土）は、創立130周年記念事業の一環として、午前中に「川上小学校創立130周年記念フェスティバル」を予定しています。子どもたちは、給食後の振り返りを済ませて下校となりますが、午後からは、教育委員会・区役所等の来賓の皆様のご臨席の下、保護者・地域代表者、教職員による「川上小学校創立130周年感謝のつどい」を開催いたします。本来は、多くの皆様にご参加いただき、祝意を共にしたいところですが、依然としてコロナ禍の収束が確認できていない状況下での実施ということで、参加者の縮減・開催時間の短縮・内容の精選等により、会自体の規模の縮小を余儀なくされ、代表者それぞれの立場から互いに「感謝の意を伝え合う会」にするという趣旨での開催となりました。楽しみにされていた保護者・地域の皆様も多いことかと思いますが、当日の記念事業のもち方につきましてもご理解いただければ幸いです。なお、当日午前の活動内容と保護者の皆様の参観方法・午後の記念事業の内容の詳細については、別途ご案内いたします。

11月もまた、全校遠足・校外学習・創立記念事業の実施と、行事が立て込むひと月となりますが、これまでのように、子どもたちが、「共に学びを拓き、共に学びを創り上げる」姿を温かく見守り支えていただきますようよろしくお願いいたします。